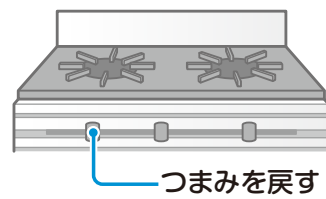


復帰の操作 (ガスが使えないとき)

① すべてのガス器具を止める

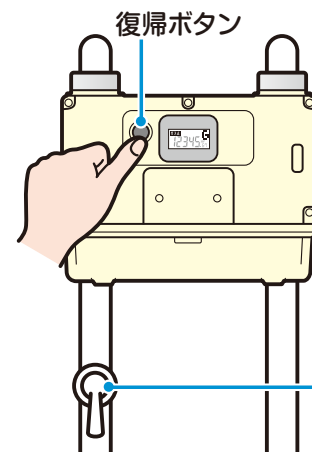
※屋外のガス器具
(給湯器やガス空調機など)も
忘れずに



② 復帰ボタンを しっかりと押し、 ゆっくりと手を離す

ガスを使わないで、
そのまま1分半お待ちください。

※マイコンメーターの設置場所
⇒3ページ

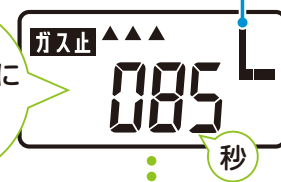


メーターガス栓は
開けたまま

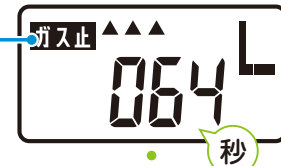
●表示例

Lが表示される

ガスが
使えるよう
になるまで
あと



ガス止 表示



ガス止 表示が消えていたら、ガスが使えるようになります

※ ガス止 表示が消えないときはもう一度①から。

それでも使えないときは 東京ガスネットワーク(裏表紙)までご連絡ください。

お問い合わせ

東京ガスネットワーク

受付時間 月～土 9:00～19:00

日・祝 9:00～17:00

電話 : 0570-023388 (ナビダイヤル)

※フリーダイヤルではありません。

※IP電話のお客さまは下記の電話番号へおかけください。

電話 : 03-6627-6257

ガス漏れ通報専用電話 (24時間 365日受付)

電話 : 0570-002299 (ナビダイヤル)

電話 : 03-6735-8899 (IP電話)

FAX 受付サービス

口話でないコミュニケーションをご希望のお客さま向け

FAX : 03-6627-6385

TOKYO GAS NETWORK

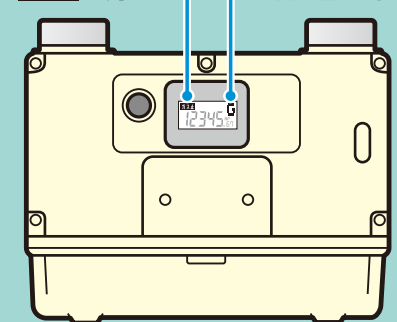
保存版

ガスメーター マイコンメーター (UH型) 10～16号用

ご使用の手引き

ガスが使えなくなったときは、
以下の表示をご確認ください

ガス止 表示 A～Z 表示



ガスくさい

次ページへ

ガスが使えない (ガス止)

次ページへ

A～Zが表示されている

中 面 へ

どんな機能があるの?

中 面 へ

この手引きをお読みになったあとは、いつでも見られるところに

必ず保管してください。

「安全上のご注意」(6ページ)を必ずお読みください。

ガスが使えなくなったときは

ガスくさいですか?

くさくない

くさい

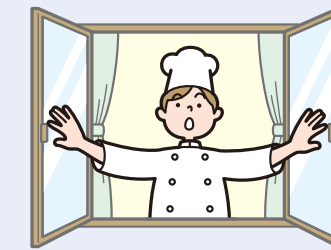


絶対に火をつけない

火気厳禁

ガスもれの可能性が
あります

① 窓を大きく開ける。

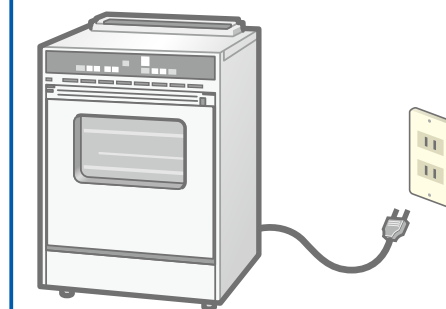


② すべてのガス器具を止める。
器具栓、ガス栓、メーター
ガス栓(3ページ)を閉める。

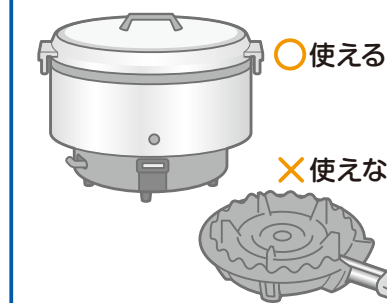
③ ガス漏れ通報専用電話
(裏表紙)に連絡する。

お使いのガス器具を
まず確認!

●電源コードが
抜けていませんか?



●他のガス器具は使えますか?



使えるものもある

使えないガス器具が故障している可能性があります
ガスのご契約先やガス器具の販売店にご相談ください。

すべて使えない

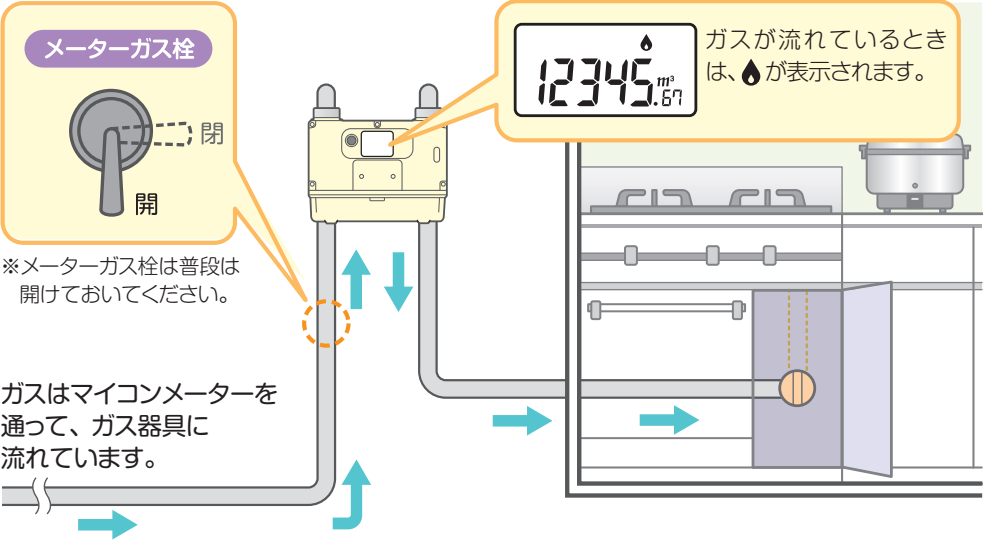
復帰とは

再びガスが使えるように
することです。

復帰の操作(2ページ)
を行ってください。

マイコンメーターの役割

マイコンメーターは、いつもガスの流れを見守っています



マイコンメーターの設置場所例

ビル・マンションの場合

玄関脇や共用廊下の
メーターボックス内に設置

共用廊下

一戸建ての場合

食室や厨房の外・
室内に設置

屋外・玄関付近の
外壁に設置

お客さまへ

- マイコンメーターは東京ガスネットワークの所有物ですので、分解、塗装、廃棄などはしないでください。
- 計量法の定めにより、10年に1回無料で取り替えます。

マイコンメーターの主な安心機能

マイコンメーターには、異常を感知する機能があります

ガス止とメーター状態を表示し、自動的にガスを止めます

- ① QまたはK: 異常に多くのガスが流れたとき
- ② P: 流れるガスの圧力が低下したとき
- ③ G: 震度5強相当以上の揺れを感知したとき
- ④ J: 長時間一定量のガスが流れたとき

例)メーター状態
(アルファベット)

Nが表示されますが、ガスは止めません

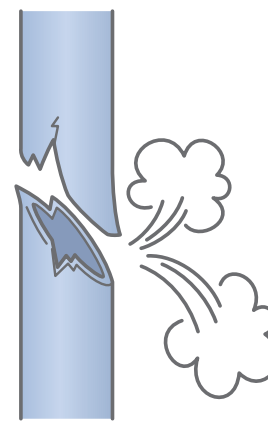
- ⑤ N: 30日間連続してガスの流れを感知し続けたとき(微小もれ疑い警報)

- 自動的にガスが止まっても、ガスもれがない場合は、復帰の操作(2 ページ)を行うと、ガスが使えるようになります。
- マイコンメーターの故障や電池切れの場合などでは、液晶に表示しないことがあります。

① QまたはK: 流量オーバー遮断

メーターの大きさ別に定めるガス量を超えて、多量にガスが流れると(ガス管の破損や大型ガス器具の追加などの場合)自動的にガスを止めます。

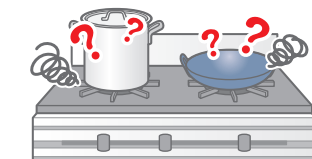
・新たに大型のガス器具(給湯器・床暖房・風呂釜など)を取り付ける場合は、メーターの大きさが適切かどうか東京ガスネットワークにご相談ください。



② P: 圧力低下遮断

何らかの原因でガスの圧力が低下したときに、自動的にガスを止めます。

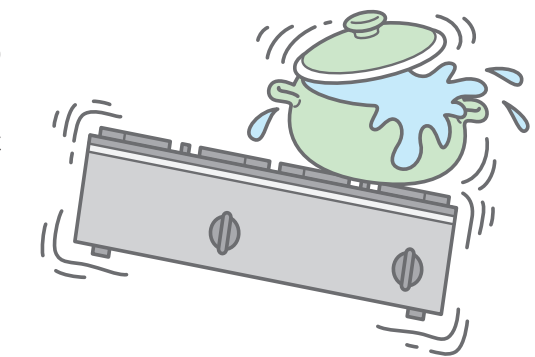
- ガスの流れを感知しない場合には、ガスを止めません。



③ G: 感震遮断

震度5強相当以上の大きな揺れを感知すると、自動的にガスを止めます。

- 震度はマイコンメーターの揺れかたで判断しますので、気象庁発表のものとは異なる場合があります。
- 大きな揺れを感知しても、揺れの前後にガスの流れを感知しない場合には、ガスを止めません。
- マイコンメーターに物(自転車や荷物、ボール)がぶつかったときも、ガスを止めることがあります。



④ J: 継続時間オーバー遮断

ガスが長時間一定に流れ続けると、異常と判断して、所定時間で自動的にガスを止めます。

- ご家庭でお使いの場合は、この機能が働きます。お店・オフィス・工場等の業務用でお使いの場合は、この機能を停止しています。
- 風呂の沸かしすぎや、なべの焦げ付きを防止するものではありません。

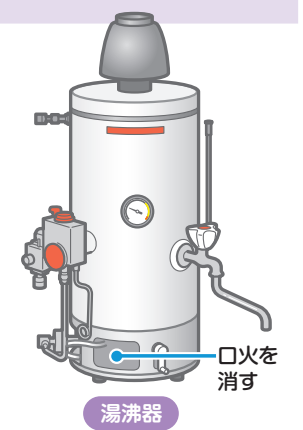
・家庭用から業務用など、ご使用用途を変更する場合や、何度もこの機能が働いてガスが止まる場合は、東京ガスネットワークにご相談ください。

・お客さまのガス器具や使用条件によっては、遮断するまでの時間を長くしたり、遮断しないようにも変更できます。

⑤ N: 微小もれ疑い警報

30 日以上連続してガスの流れを感知し続けると、微小なガスもれの疑いがあると判断します。ガスは止めずに、Nの表示のみでお知らせします。(ガスはお使いになれます。)

- Nが表示されたときは、1 時間以上すべてのガス器具を止めて、N の表示が消えることを確認してください。
- ガス器具をお使いにならないときは、口火を消してください。



- ・ガス器具を1 時間以上止めてもNが表示されているときは、東京ガスネットワークにご連絡ください。
- ・床暖房などのガス器具を30日以上、止めずにお使いになりたい場合は、東京ガスネットワークにご相談ください。
- ・口火のガス量をガスメーターに記憶させ、警報を出さないようにも設定できます。

※マイコンメーターが感知できるガス流量より少ない場合は、警報を出せないことがあります。

安全上のご注意

危険

ガスもれに気づいたら…

- 絶対に火をつけない
- 電気器具のスイッチの入／切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

注意

メーターガス栓は、普段は開けたままにしておく

メーターガス栓を閉めると、
⑤微小もれ疑い警報が正しく機能しません。

マイコンメーターは、このような機能がありますが、すべてのガスもれや、てんぷら火災、排ガス中毒事故など、あらゆる事故を防止するものではありません。

個別の設定内容を確認したい場合は、東京ガスネットワークまでお問い合わせください。

指示

■すぐにガス器具を止める

- ① 窓を大きく開ける。
- ② すべてのガス器具、メーターガス栓(3ページ)を閉める。
- ③ ガス漏れ通報専用電話(裏表紙)に連絡する。